



特徴

- ・重錘をポールスクリューねじの回転により移動させる方式(マススライド型)である。
- ・重錘をモーターに直結しているため、ノイズが発生しない。
- ・重錘を取付ける方式のため本体は軽量(33kg)である。
- ・装置の仕組みが簡単で、故障が少ない。
- ・AC100V電源を使用できる。

実験への適用

- ・水平・上下方向の加振
- ・斜張橋のケーブル加振
- ・重錘の急停止による自由振動

仕様

・起振機 (本体)

最大加振力	0.5KN
加振方向	水平、上下
最大振幅	±150 mm
最大速度	±500 mm/sec
加振周波数	DC~20Hz
寸法	長さ 33cm
	幅 30cm
	高さ 78cm
重量(重錘を除く)	34.2kg(本体:20kg、可動部:14.16kg)
制御機能	変位制御

・制御装置

寸法	高さ 32cm
	幅 40cm
	奥行き 30cm
重量	17.3kg
電源	単相200V (トランスにて100Vで使用可)
消費電力	750w

・接続ケーブル

電源用	1本、長さ10m
制御用	1本、長さ10m

*オプションで30mまで可